

大会名称: 東日本大震災復興支援

第10回全日本社会人バスケットボール選手権大会

開催場所: 酒田市国体記念体育館 Dコート

試合区分: No. 206 女子 準決勝

期 日: 2014(H26)年11月3日(月)

主審: 小野寺 浩

開始時間: 09:30

副審: 古川 俊和, 三好 英美

鶴屋百貨店		○	14 - 17 28 - 19 12 - 15 17 - 13 - - -					●	紀陽銀行						
(実業団3)		71						64	(実業団2)						
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	伊藤 恵夢	10	2	2	0	1	4	*	唐津 亜耶	6	1	1	1	2
5		内田 結日	-	-	-	-	-	5		広倉 千夏	-	-	-	-	-
6	*	田中 愛巳	7	1	2	0	2	6		三矢 紗由季	0	0	0	0	0
7	*	坂田 奈菜実	8	0	4	0	2	7	*	青山 詠美	17	1	7	0	2
8		松岡 和泉	-	-	-	-	-	8		前川 綾香	4	0	2	0	2
9		小林 亜里奈	-	-	-	-	-	9		菅沼 夏菜	-	-	-	-	-
10	*	瀬井 香織	11	1	4	0	2	10		高橋 咲	-	-	-	-	-
11		上野 綾菜	1	0	0	1	0	11	*	後藤 美紀	12	2	2	2	2
12	*	米村 知紗	13	0	6	1	3	12	*	広倉 綾乃	0	0	0	0	0
13		野尻 絢那	8	0	3	2	1	13		宮内 智子	-	-	-	-	-
14		村木 花奈	-	-	-	-	-	14	*	藤口 由加里	23	3	6	2	1
15		濱本 愛梨	13	1	5	0	1	15		安田 理佐	2	0	1	0	0
16		箕田 小百合	-	-	-	-	-	16		登倉 美幸	-	-	-	-	-
17		後藤 夏実	-	-	-	-	-								
コーチ 村上 好美 / TEAM								コーチ 伊藤 篤司 / TEAM							
合計			71	5	26	4	12	合計			64	7	19	5	13

S: スターター

PTS: ポイント

3P: 3ポイントシュート

2P: 2ポイントシュート

FT: フリースロー

F: ファール

1P: 紀陽銀行、鶴屋百貨店ともにマンツーマンでスタート。序盤ターンオーバーが続き、なかなか点が入らない状態が続くが、紀陽銀行は#11後藤、#14藤口の3ポイント等で点を重ねる。鶴屋百貨店は相手のマンツーマンをせめきれず一時点差を広げられるが#4伊藤の連続3ポイントで食い下がり、17-14のスコアで終了。

2P: 出だし3分、鶴屋百貨店#12米村、#15濱本のミドルシュート等で逆転し、22-24となる。その後鶴屋百貨店#7坂田の連続のミドルシュートで28-36と8点差に広がる。お互いにターンオーバーも多く、前半36-42の鶴屋百貨店6点差のリードで終了。

3P: 後半出だし、前半同様、両チームともマンツーマンでスタート。紀陽銀行#14藤口のミドルシュート、#7青山の3ポイント等で一時49-48と逆転する。その後、鶴屋百貨店も速い展開からの攻撃で、51-54の3点差で鶴屋百貨店がリードして終了。

4P: 出だし2分のところで、紀陽銀行が55-54と逆転。しかし、鶴屋百貨店#15濱本、#6田中の3ポイント、#13野尻の連続のミドルシュートで再度逆転し、点差を広げにかかった。残り1分、紀陽銀行も#14藤口の連続得点で追い上げるも、鶴屋百貨店のボールを支配してからの速い攻撃に思うようにディフェンスが機能できず、紀陽銀行64-71鶴屋百貨店で試合終了。鶴屋百貨店が決勝進出。